

授業科目

靴人間科学演習

| | | | | |
|---------------------|------|----|-------|------------------|
| 担当教員名 阿部 薫、笹本 嘉朝 | 対象学年 | 1 | 対象学科 | 保健学（義肢装具自立支援学分野） |
| | 開講時期 | 後期 | 必修・選択 | 選択 |
| | 単位数 | 4 | 時間数 | 60 |

授業の概要

靴の装飾性や足部を保護する目的以外に、歩行運動を補助し制御する機能面に注目して、下肢運動機能解剖・足部の構造・歩行のしくみ・靴の歩行補助機能・靴の構成と設計などについて学び、使用目的に応じた靴設計や改造、科学的検証方法を習得し、靴がヒトの歩行に与える影響を理解する。

授業の目的

靴人間科学分野の修士論文を作成するために必要な分野について修得する。

学習目標

1. 歩行運動を機能解剖学的・運動学的に説明できる。
2. 靴の歩行補助機能を説明できる。
3. 靴の種類や目的について説明できる。
4. 靴文化について説明できる。
5. 目的に応じた靴設計や改造を説明できる。
6. 機能的足底板を説明することができる。
7. 靴と足の適合技術を習得する。
8. 測定／実験機材を用いて、靴歩行の機能検証ができる。

授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | 担当教員 |
|-------|------------------|------------|
| 1～10 | 靴人間科学に関する文献抄読・発表 | 阿部 薫、笹本 嘉朝 |
| 11～20 | 靴研究における実証方法 | 阿部 薫、笹本 嘉朝 |
| 21～30 | 靴研究の進め方 | 阿部 薫、笹本 嘉朝 |

使用図書

| 使用図書 | 書名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 | 価格 | その他 |
|--------|-----------|---------|-------|-------|----------|-----|
| 教科書 | 特に指定しない | | | | | |
| 参考書 | ペリー 歩行分析 | 武田功ほか訳 | 医歯薬出版 | 2007年 | 7,200円+税 | |
| | 観察による歩行分析 | 月城慶一ほか訳 | 医学書院 | 2005年 | 5,000円+税 | |
| | 臨床歩行計測入門 | 江原義弘ほか | 医歯薬出版 | 2008年 | 6,200円+税 | |
| その他の資料 | | | | | | |

評価方法

レポート

履修上の留意点

教員と学生の都合により、授業実施日時を調整できる。

オフィスアワー・連絡先

(阿部 薫)
 オフィスアワー：水曜2限，木曜5限
 連絡先：メール kao-abe@nuhw.ac.jp、電話025-257-4525(研究室)